

シリーズ 公共の空間を考える 第2回

「復興後の仙台のまちづくり」

講師：小島 博仁 氏（仙台市都市整備局 局長）

私ども NPO 法人まちづくり com では、これまでに、会員とまちづくりの対象地区の方々と共同で、まちづくりに関する研修を兼ねた勉強会を行ってきていますが、この集会はまちづくりに関連した仕事をしている方々のご意見をいただきながら、交流の機会を得たいということで、「まちづくり com 研究集会」として実施しております。これまでの集会における講演テーマについては文末に第1～6回まで記します。

第7回からは、主テーマを「公共の空間を考える」とし、このテーマからイメージされることなど、専門家の方々がそれぞれの仕事の中でどのように考えておられるかお聞きしたいということで数回のシリーズ企画といたしました。テーマは漠然としておりますが、都市、建築、経済、社会の広い分野の方々のお話をお聞きしたいと考えております。前回はこのシリーズの第1回として、渡邊宏氏(株式会社 関・空間設計 社長)がテーマを「復興支援活動と設計監理の実務を通して公共の空間を考える」とし、震災後の石巻市北上における復興支援や公共建築物の設計監理業務など、豊富な事例を用いて説明され、建築家の役割は□関係と仕組みづくりへの提案と企画□時間、空間、場づくりに向けた継承と創造□公共の空間をつくる専門力と総合力が重要だと指摘された。

今回のシリーズ第2回は、仙台市都市整備局局長 小島博仁氏にご講演をお願いいたしました。テーマは「震災後の仙台のまちづくり」として、復興計画のその後、21世紀中庸に向けて、どのようなまちにすべきか考える時期にあるということで、現在取り組んでいる課題認識・検討状況等をお話しされます。

なお、今後、都市整備局の各課からご協力をいただき、都心のまちづくりや郊外市街地の再生などの諸テーマをシリーズでお話しいただく予定です。

開催期日：平成26年10月30日(木) 18:30～20:30

場 所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5(地下鉄広瀬通駅下車・西5番出口)

プログラム

司会	長谷川富美子 (NPO 法人まちづくり com 副代表理事)	
1 開会の挨拶	佐賀武司 (NPO 法人まちづくり com 代表理事)	18:30
2 主旨説明	高橋宏一 (NPO 法人まちづくり com 理事・事務局長)	～ 18:40
3 講演	講師 小島博仁 氏 (前掲)	18:40 ～ 20:00
休憩		
4 質疑応答		20:10 ～ 20:30
5 閉会		

集会のテーマは、第1回は、「浦戸諸島の防災環境と東日本大震災の被災状況～浦戸諸島の再生に向けて～」(東北工業大学 小関公明氏)、第2回は、「むらまちぶらり～フィールドワークで見えたもの～」(東北文化学園大学 佐藤直由氏)、第3回は、「火災現象と建築・都市防災」(NPO 法人まちづくり com 佐賀武司氏)、第4回は、「宮町におけるまちづくり戦略」(ハリウコミュニケーションズ(株) 針生英一氏)、第5回は、「にほんのちっぽけな かたすみで・・・地域の草の根『長町まざらいん』の活動から見えてきたもの」(都市計画プランナー・まちづくり実践家 阿部重憲氏)、第6回は、「まちづくりの専門家としての地元への貢献とは」(合同会社まちづくりプランニング社員代表 加藤渉氏)として実施しました。